

平成29年5月8日

各位

大同生命保険株式会社
代表取締役社長 工藤 稔

業界初

創業115周年記念商品「HALプラス特約」の発売！ ロボットスーツHAL[®]による難病治療を保障する生命保険

T&D保険グループの大同生命保険株式会社（社長：工藤 稔、以下「当社」）は、昨年9月に業務提携したCYBERDYNE株式会社（社長：山海 嘉之、以下「サイバーダイン社」）が開発・提供するロボットスーツ「医療用HAL[®]（下肢タイプ）」（以下、「医療用HAL[®]」）による所定の難病治療を保障する**新商品「HALプラス特約」**を、平成29年7月3日より発売します。

[サイバーダイン社との業務提携に関するニュースリリースへのリンクは[こちら](#)]

特長1 業界初！医療用HAL[®]による治療を保障！

ロボット治療として世界で初めて公的医療保険の適用が認められた「医療用HAL[®]」による治療を保障する、**業界初**^{※1}の先進的な商品です。

特長2 特約の保険料は無料！

当社の医療保険「Mタイプ^{※2}」の特約として、**保険料無料**で付加することができます。

特長3 既加入のご契約にも自動付加！お手続き不要！

特約発売前にご加入された「Mタイプ^{※2}」「Mタイプ特約^{※3}が付加されたご契約」にも、**お手続き不要・保険料無料**でHALプラス特約を自動付加します。

当社は、「HALプラス特約」によりMタイプの魅力を一層向上させるとともに、「医療用HAL[®]」による難病治療の普及・浸透の促進を通じて、「人々の健康で豊かな社会づくり」へ貢献してまいります。

※1 平成29年4月現在 当社調べ。

※2 正式名称は、無配当総合医療保険（保険料払込中無解約払戻金型）です。

※3 正式名称は、無配当総合医療特約、無配当総合医療特約（無解約払戻金型）です。

「HALプラス特約」の詳細は次ページをご覧ください

新商品:HALプラス特約

1. 商品名

- ・HALプラス特約
[正式名称] 無配当ロボットスーツ歩行運動処置給付特約（特定難病用・保険料不要型）

2. 支払事由

- ・以下の難病のうちいずれかに罹患し「医療用HAL[®]」による治療を受けた場合に、
被保険者に「HALプラス給付金^{※1}」（一時金で100万円）をお支払いします。

対象となる 8つの難病	○脊髄性筋萎縮症	○遠位型ミオパチー
	○球脊髄性筋萎縮症	○封入体筋炎
	○筋萎縮性側索硬化症（ALS）	○先天性ミオパチー
	○シャルコー・マリー・トゥース病	○筋ジストロフィー

※1：正式名称は「ロボットスーツ歩行運動処置給付金」です。

3. 取扱内容

- ・「Mタイプ」に付加できます。「HALプラス特約」のみではご加入いただけません。
- ・契約年齢・保険期間は、「Mタイプ」と同一です。

契約年齢	・6～75歳
保険期間 ^{※2}	・年満期：5、10年 ・歳満期：60～85歳（5歳刻み） ・終身

※2：契約年齢により異なります。

4. 保険料

- ・この特約の保険料は無料です。

5. 特約発売前にご加入されたお客さまへの対応

- ・「HALプラス特約」発売前にご加入された「Mタイプ」または「Mタイプ特約が付加されたご契約」に、お手続き不要・保険料無料で「HALプラス特約」を自動付加します。
- ・対象のお客さまには、当社より特約付加に関するご案内をお届けします。

【参考】HAL[®]とは

HAL[®]（Hybrid Assistive Limb[®]）とは、サイバーダイン社が開発した、身体機能を改善・補助・拡張・再生することができる「サイボーグ型ロボット」です。

「医療用HAL[®]」は、世界初の「ロボット治療機器」として欧州、日本で医療機器の承認を取得しました。

日本では、平成28年9月から8つの神経・筋難病疾患を対象に、新医療機器として公的医療保険を使った治療が開始されています。



医療用HAL[®]

スマートフォンなどから「医療用HAL[®]」の動作原理などをご覧ください。

URL：<https://youtu.be/imdeiXZUAJs>

※動画の視聴は無料ですが、視聴にかかる通信料金はお客さまのご負担になります。

※リンク先の動画は予告なく削除、または変更することがあります。

